

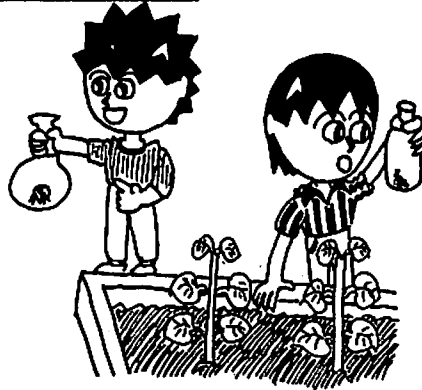
# アメンボだって

## 大切な友達だ！

札幌市立三角山小学校 新井弘通

二年生の飼育单元ではザリガニを育てる活動がよく見られますね。ザリガニのよさは認めつつ、「地域」を活用したこんな動物飼育はいかがでしょう。

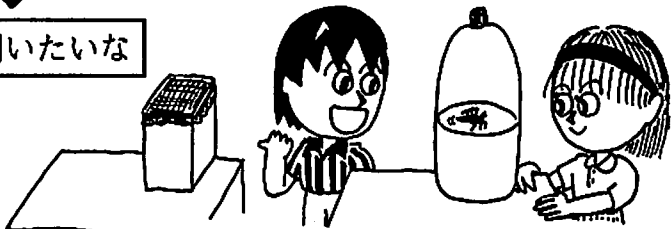
学校のまわりで虫捕りをしよう



教材園ではてんとう虫  
砂場の近くにはアリ  
〇〇公園の草むらには  
バッタ

学校の池ではアメンボ ↓

つかまえた虫を教室で飼いたいな



「家」はペットボトルや牛乳パックなどを利用した手づくりのものが望ましい。

「えさ」は自分で虫を捕まえた場所に行くとなるとあることにも気付かせたい。

学校の池でアメンボを捕まえた子どもが三か月以上も教室で飼い続けました。その子は休み時間になると池へ行き、生きた蚊やはえを捕まえてアメンボに与えているのです。その子にとっては自分の手が届く地域で捕まえたアメンボが大切な友達だったと言えるでしょう。